

CHANDLERTM LIMITED

Germanium Drive

取り扱い説明書

(株)アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

* この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。

無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

重要な注意事項！

* Germanium Drive をご使用になる前に必ずお読みください！

本製品（Germanium Drive）の電源は2つの006P（9V乾電池）を使用し±9Vとして回路を動作させます。電源アダプターの使用も可能ですがいくつかの注意事項がございますので、必ずご確認の上で使用をはじめてください。

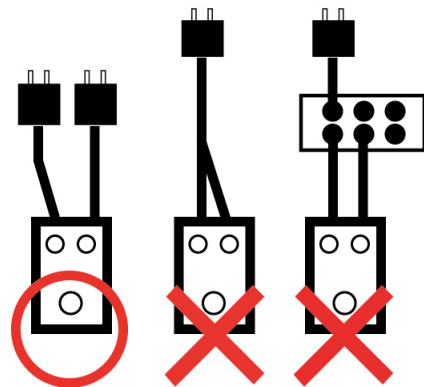
・必ず独立した2つの電源アダプターから供給して下さい。

※一つのアダプターから平行DCコードで本機のDCジャックに接続するとアダプターの出力はショート状態になり、**本機及び電源アダプターの故障・発熱・発火の恐れがあり大変危険**ですので絶対にお止め下さい。パワーサプライ、DC電源ディストリビューターも同様です。

・電源アダプターは商用電源と絶縁されたタイプ、または同等の物を使用して下さい。

※トランスタイプの電源アダプターは絶縁されていますのでご使用いただけます。

※スイッチングタイプの電源アダプターの中には絶縁が十分でない物もございます。そのような物を接続した場合も、**本機及び電源アダプターの故障・発熱・発火の恐れがあり大変危険**ですので絶対にお止め下さい。



弊社で動作検証済みの推奨電源アダプター

* BOSS PSA-100S

Germanium Drive について

英国EMI/アビロード・スタジオの名を冠したレコーディング機器を発売しているChandler Limitedが放つ、クラスAデザインのハイエンド・ブースター・ペダルです。Germanium Driveは録音スタジオ定番のヘッドアンプ“Germanium Pre Amp”をベースに開発されています。ゲルマニウム・トランジスタを使用したドライブ回路と、フィードバック・コントロールによる独創的な設計が特徴です。5つのフィードバック設定により、個性の大きく異なる5種類のサウンドを出力する事ができます。トーンの質感、サウンドカラー、ハーモニック・ディストーションやクリッピング感などの複雑な要素が絡み合い、Chandler Limitedの音楽的なセンスでまとめ上げられています。

Germanium Driveでは $9V \times 2 = 18V$ を採用し、驚くほどワイドレンジで幅広いサウンドを実現しています。ライト～タイトなドライブ、ファズ系のクリップ感、フルブーストまで、音楽をドライブさせるための最高のトーンだけがパッケージされました。

クラスAデザインとGermaniumトランジスタが生み出す素晴らしく音楽的なトーンは今まで誰も達することのなかった領域です。

- ・スタジオ・レコーディング定番のGermanium Pre Ampの音質と操作性をギターペダルに再現
- ・クラスA、ゲルマニウム・トランジスタ・ベースのドライブ&フィードバック回路
- ・5ポジションのフィードバック・コントロールによりサウンド・キャラクターを切替
- ・Hightsコントロール - smooth、bright、extra brightの3タイプのトレブル・コントロールを切替
- ・Boost Range フィルター - ドライブ・エフェクトをアイソレートしてトーンレンジを拡大します
- ・丁寧なハンドワイヤー
- ・高品位なサウンドへの色付け、倍音のコントロール

開発者 Wade Goeke による解説

Little Devil Colored Boost と Germanium Drive ペダルは、長年の間、私の頭の中にあり、何よりも私自信が必要としていた製品でした。私が所有する\$4,000 のマーシャルアンプや古いアンプのフレキシビリティを高めるために、私はあらゆるペダルを試しましたがどれも音質的にがっかりさせられるものばかりでした。使えるトーンにならないのです。

Little Devil Colored Boost と Germanium Drive の2つのペダルはギターのトーンを最大レベルまで引き上げるようデザインされています。これはクリーン・ブーストではなく、クラス A の倍音感にあふれた音楽的なペダルです。サウンド幅が広く、タイトな Plexi 風からファズライクなサウンド、甘く歌うようなトーン、ドライブ感あるブルース・サウンドまでバリエーションが豊かです。

私たちのスタジオではあらゆるタイプの、クラシックからモダンまで幅広いアンプがテストされました。あらゆるジャンルで音楽スタイルを問わずに最高のサウンドが引き出せるよう徹底的にチューニングを行いました。

テストに使用したアンプは以下の通りです。

Selmer Stadium (modded by wade)

Selmer TV12

Selmer Bassmaster (early Treble n Bass 50)

Marshall PA100

Marshall 1974x reissue

Vox AC30

Vox AC10

Watkins Dominator

Peavey 5150 (early version)

Mesa Dual Rectier (early version)

Fender Champ (blackface)

Matchless Chieftan

Peavey Classic 20

Laney GH100

Park 100 watt

Wade Goeke(設計者)

取扱説明

・ゲルマニウム・トランジスタの特性上、電源の投入後5分間程度おいてからご使用ください。



IN- ギター、ベースまたキーボードなどが接続できます。

OUT- ギターアンプ、または DAW システムなどの入力に接続します。

BYPASS SWITCH- ツールー・バイパス設計のフットスイッチです。Feedback を切り替えた後にフットスイッチを踏んだ場合はサウンドが安定するのに少し時間がかかる場合があります。

POWER-

本製品（Germanium Drive）の電源は2つの006P（9V乾電池）を使用し±9Vとして回路を動作させます。電源アダプターの使用も可能ですがいくつかの注意事項がございますので、必ずご確認の上で使用をはじめてください。

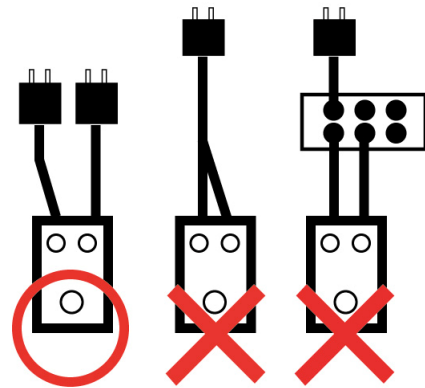
・必ず独立した2つの電源アダプターから供給して下さい。

※一つのアダプターから平行DCコードで本機のDCジャックに接続するとアダプターの出力はショート状態になり、**本機及び電源アダプターの故障・発熱・発火の恐れがあり大変危険**ですので絶対にお止め下さい。パワーサプライ、DC電源ディストリビューターも同様です。

・電源アダプターは商用電源と絶縁されたタイプ、または同等の物を使用して下さい。

※トランスタイプの電源アダプターは絶縁されていますのでご使用いただけます。

※スイッチングタイプの電源アダプターの中には絶縁が十分でない物もございます。そのような物を接続した場合も、**本機及び電源アダプターの故障・発熱・発火の恐れがあり大変危険**ですので絶対にお止め下さい。



弊社で動作検証済みの推奨電源アダプター

* BOSS PSA-100S

また裏ワザですが、1系統だけの9Vパワーサプライ（またはバッテリー）を接続する（-9V）事も可能です。フィードバックやバイアスの設定が全く変化して、特徴的で Fuzzy なサウンドとなります。

GERM DRIVE-

ゲイン量は Feedback セッティングによって異なり、37dB までのブーストが得られます。独創のカラーブースト・コントロールは平坦なサウンドではなく、ブーストが大きくなるにつれサウンドもブライトに変化するなど、複雑な要素が絡み合いサウンドのカラーも音楽的にどんどん変化していきます。

BOOST RANGE-

よりサウンドメイクを焦点のあったものにする為の 3 ポジション・スイッチです。Smooth、Bright、very Bright の 3 ポジションです。

HIGHs-

高域だけを音楽的にブーストするトレブル・ブースターです。

・ MIDs- レンジの広いトレブルブーストです。ハイミッド・レンジと多少のロー・ミッド・レンジを加えた音楽的なカーブに仕上げています。

・ FULL- より広いブーストレンジでローミッド～ローレンジにかかるまでの周波数をカバーします。タイトなサウンドでベースやキーボードにもよく合うサウンドです。

・ HIGHs- ブライトネスな音質です。コンボアンプのサウンドをブライトに、マディなスタックアンプのブライト感をプッシュして理想的なサウンドに仕立てます。

FEEDBACK-

ネガティブ・フィードバックを利用した独創のサウンドデザインによって、セッティングにより全く異なる個性を持ったトーンセッティングとなります。ポジションにより、ゲインはもちろん、周波数レスポンス、クリッピング、ハーモニック・ディストーションなどのトーン構成要素が変化します。Feedbackノブのセッティング切替時にはポップノイズがでますので音量にご注意ください。

・FEEDBACK 1- 最小のフィードバックでファズ・タイプの設定です。クリッピングが大きいのですが、たいへんスムーズで滑らかなキャラクターを持つディストーションサウンドになります。低域が最も分厚いセッティングになります。THD(歪率) はフルで 52%、最大ゲインは約 35dB になります。

・FEEDBACK 2- ポジション 1 に近いサウンドですがファズっぽさは薄まります。フィードバック量は少な目です。低域も十分にプラスされますがポジション 1 ほどではありません。THD(歪率) はフルで 36%、最大ゲインは約 37dB になります。

・FEEDBACK 3- 高域のクリッピングが最大で、低域のクリッピングが少なめの設定です。THD(歪率) は最大で 23%、最大ゲインは約 37dB になります。ポジション 1、2 よりも低域が少な目ですが、よりハードでアグレッシブな設定です。

・FEEDBACK 4- ポジション 3 と 5 のキャラクターを共有しています。ポジション 3 よりさらにアグレッシブなサウンドですが、タイトでサウンドへの色付けが大きいのが特徴です。ポジション 1 と 2 より低域のクリップは少な目です。THD(歪率) はフルで 7%、最大ゲインは約 36.5dB になります。

・FEEDBACK 5- フィードバックによるキャラクターのバランスの良い設定です。ゲインは低めで、倍音の質感をサウンドに加えられます。サウンドのトーン質感をレベルアップしたい場合に大変有効なポジションです。THD(歪率) はフルで 7%、最大ゲインは約 33dB になります。

Dimensions

90mm(W)×147mm(D)×68mm(H)